

JR小川駅周辺整備構想

1. 構想概要

- JR小川駅は、周辺にも保育園、小学校、高校と教育施設が整い本市の中でも数少ない人口が増加している地域である。しかしながら線路の分断により東西のアクセスが悪く、駅の玄関口である東側のみ小規模な開発が行われてきていた。
- 近年、駅に近接する国道3号線にスマートIC及び線路を跨ぐための跨線橋が完成し、車でのアクセスが飛躍的に向上したことから、JR小川駅の改札口増設構想がある。
- 現在、駐車場が不足しているため市営住宅跡地を整備し、パークアンドライド化を推進することで、熊本都市圏や県内第2の都市である八代市へ向かう乗降客の利便性の向上や交通渋滞緩和を図ることができる。
(アクセス)JR熊本駅から25分 JR八代駅から15分 (乗降客) 約1,200人/日 (市営住宅概要) 面積約10,000㎡ 13棟37世帯退去次第、順次解体中

